



2022年2月14日

各 位

会 社 名 G F A株式会社

代表者名 代表取締役 片田 朋希

(JASDAQ コード番号 : 8783)

問合せ先 執行役員最高財務責任者 津田 由行
(TEL 03-6432-9140)

資金使途の変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2021年5月21日付「第三者割当による新株式及び行使価額修正条項付第7回新株予約権の発行に関するお知らせ」にて公表しました「行使価額修正条項付第7回新株予約権（以下、本新株予約権という）の発行により調達する資金の具体的な使途及び支出予定時期」について、下記のとおり変更することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 変更の理由

当社は、新たな収益基盤の構築として、株式会社 DK アソシエーション（住所：東京都港区西麻布二丁目12番2号、代表取締役 新井 幸夫）と共同事業であるスマートフォン向けゲーム開発を行っており、研究開発費として226百万円を投資しております。本ゲームは2021年7月30日にiOS版をリリース、同年9月にAndroid版をリリースいたしました。また、本ゲームのプロモーション費用として本日現在までに128百万円を支出しております。

2021年12月14日付「ゲームアプリ「ザ・峠 ～DRIFT KING 1980～」ゲームのNFT化に向けた大幅アップデートのお知らせ」にて公表しました通り、NFT(non-fungible token)化に向けて大幅アップデートを計画しております。

NFTとは、デジタルデータのコピーや複製を防止し、デジタルデータに唯一無二の価値を持つ仕組みです。デジタルデータをNFT化することで、ユーザーがゲーム内で「Play to earn(遊んで収益を得る)」ことが可能になり、ユーザー側の遊び方にポジティブな変化が生まれることを見込んでおります。

現在、NFTの市場はまだ未成熟ですが、2021年第一四半期（1～3月）の世界でのNFTの市場規模は約15億ドルと言われており今後拡大が見込まれます。当社はこのNFT市場に先手を打ち、他社に先行して市場を開拓すべく、ゲーム分野の新たな取り組みを進めてまいります。

具体的な取り組みの一環として、NFT化に向けた大幅アップデート及びそれに付随したコース、新規機種、声優ボイス等のアップデートや新規作成を行うため、42百万円について資金使途の変更を行います。

2. 変更の内容

変更箇所には下線を付しております。

(変更前)

具体的な用途	金額 百万円 (内、充当済み金額)	支出予定時期
①運転資金	48 (48)	2021年6月～2021年9月
②スマートフォン向けゲームの新規リリースに関するプロモーション費	128 (128)	2021年6月～2022年5月
③販売用不動産仕入資金	884 (279)	2021年6月～2023年5月
④太陽光発電施設取得資金	485 (101)	2021年6月～2023年5月
⑤関係会社株式資金 (P S 社)	8 (8)	2021年7月末
⑥営業貸付金資金	370 (365)	2021年7月～2022年5月
⑦関連会社事業投資資金 (G F 社) ・株式資金 (5百万円) ・飲食店舗の事業譲受資金及び店舗関連設備資金並びに当該事業の運転資金 (45百万円)	50 (15)	2021年8月～2023年5月
⑧メタバースイベント資金	9 (9)	2021年10月
⑨関連会社事業投資資金 (ガルヒ社) ・支店開設及びシステム取得資金	50 (0)	2022年1月～2023年1月
計	2,032 (953)	

(変更後)

具体的な用途	金額 百万円 (内、充当済み金額)	支出予定時期
①運転資金	48 (48)	2021年6月～2021年9月
②スマートフォン向けゲームの新規リリースに関するプロモーション費、ゲームのNFT化に伴う開発資金	170 (128)	2021年6月～2022年5月
③販売用不動産仕入資金	884 (289)	2021年6月～2023年5月
④太陽光発電施設取得資金	443 (101)	2021年6月～2023年5月
⑤関係会社株式資金 (P S 社)	8 (8)	2021年7月末
⑥営業貸付金資金	370 (365)	2021年7月～2022年5月
⑦関連会社事業投資資金 (G F 社) ・株式資金 (5百万円) ・飲食店舗の事業譲受資金及び店舗関連設備資金並びに当該事業の運転資金 (45百万円)	50 (25)	2021年8月～2023年5月

⑧メタバースイベント資金	9 (9)	2021年10月
⑨関連会社事業投資資金（ガルヒ社） ・支店開設及びシステム取得資金	50 (30)	2022年1月～2023年1月
計	2,032 (1,003)	

※②スマートフォン向けゲームの新規リリースに関するプロモーション費、NFT化に伴う開発資金については、今後段階的に充当予定です。

3. 今後の見通し

本件変更が2022年3月期の業績に与える影響は軽微と考えておりますが、今後の業績に与える影響について開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上